

管理番号

NC0516

動作確認チェックシート
(クリーンオープン)

《 温度範囲 》

注3. RT+60℃～ 300℃

検査日	注3. 2025年02月04日			注3. RT+60℃～ 300℃	
型式	PVHC-331MS	電源電圧	3相200V 29.5AMAX	内寸法(W×D×H)	80x70x113cm
メーカー名	エスペック	周波数	50/60Hz	キャスターあり 外寸法(W×D×H)	128x142x198cm
機械Ser.No	252001930	イナート機構	あり	送風ファン	あり
製造年月	2003年 月	棚板	有 2枚	ダンパー機構	自動

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	温度設定SW・その他SWの機能は正常か。	○
4 温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5 プログラム機能	温度制御機能は正常か。(適当な温度を入力し確認する)	○
6 到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	
7 付加機能	過昇防止器・ファン・差圧計・ダンパー・パトライト等は正常か。	○
8 保管・出荷準備	ビス締め・清掃・フィルタの汚れ・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
9 確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

最高・最低温度到達時間

18℃→ 350℃

約 63 分

条件:ダンパー=閉 Ta=19℃ Vin=206V

備 考 (動作確認追記事項・不具合内容等)

注1. 外装板金SUS仕様、イナートガス注入可能、回転式
パトライト、オートダンパーなど特注仕様品である。注2. N2流量計のテストは圧縮空気を用いた。パトライトは点灯テストができなかった(不具合なのか操作法
不適當なのかは判らず)。アワーメーター:83080. 4hr。

注3. 最高温度を取り違えてた、正しくは350℃なので昇温試験のみやり直し修正再発行。



300℃での運転



過昇防止器作動時



プログラム運転中



N2流量計



パーティクルカウンター

清浄度(クラス100) クリーン度測定(0.3μ) 20~70/CF(リオンKR-11にて測定)

取扱説明書(なし)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者
2025-10-8	再動作OK。	510

入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[6.0 H]

350℃ O.K

検査担当者[小林 隆志]

中野

ユーザー名【 】出荷日 年 月 日

ASK INDEX